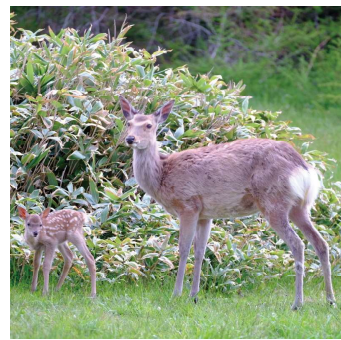




公益財団法人
知床自然アカデミー
Shiretoko Nature Academy



SNC（知床ネイチャーキャンパス）オンライン 実践 野生動物管理学（全14回）

クマやシカなどの野生動物と人間社会との様々な軋轢。この問題に対処するワイルドライフマネジメントを実践するための知見を集成し、第一線の研究者がコアカリキュラムのために執筆した『実践 野生動物管理学』。この執筆陣が同書を教科書として、野生動物管理学の基礎と実際を丁寧に解説するオンライン講座を実施します。zoom ミーティングを利用し、見逃した方のため1週間の限定再配信期間も設けます。毎回小テストを含むアンケートを実施し、講座を修了したと認められる方には修了証を授与します。



日 時：6月11日～12月17日（全14回、水曜夜開催）

19時30分～21時（日程は裏面を御覧ください）

参加費：一般：16000円、SNCフレンズ：15000円、学生・個人賛助会員：14000円

※SNCフレンズとは知床ネイチャーキャンパスの現地実習に参加した方、及び連続講座「ワイルドライフマネジメント」を修了された方で、SNCフレンズとして登録された方です

条 件：テキストとして以下の書籍を入手し、各講義前に該当章をお読みいただくこと

『実践 野生動物管理学』 鷲谷いづみ監修 梶光一他編著 培風館刊 3300円（税込）

申 込：以下のGoogleフォームに必要事項を記入して送信してください

<https://forms.gle/yn91PLxgoDaTi3vc7> QRコードは⇒



お申込み内容を確認後3日以内に受講料納入のご案内メールを送ります

メールに記載された期限内に受講料をお支払いください

入金の確認後、受講番号等を記した受講案内メールを送信します

各講座の配信URLは受講日前週の金曜までにお送りします

定 員：80名

ご注意：zoomをご自身のパソコンやタブレットにインストール済みで、利用出来る通信環境があることが条件です

修了証：全14回の受講を完了し、すべてのアンケートと小テストに適切なお回答をいただいた方の中でご希望の方には、財団から修了証を授与します

主 催：公益財団法人 知床自然アカデミー（旧称 知床自然大学院大学設立財団）

問合せ：本講座へのご質問は右アドレスにメールでお願いします shiretokodaigaku@gmail.com

このオンライン講座は、「ほっくー基金北海道生物多様性保全助成制度」の支援を受け実施するものです

お願い：当財団へのご支援をお願いします！（いずれも寄附金控除・税額控除の対象となります）

① 当財団にご寄附いただく：<https://shiretoko-u.jp/supporter/#donation>

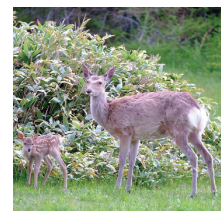
② 当財団の賛助会員になっていただく：<https://congrant.com/project/shiretoko/14316>

③ 寄附サイト GiveOne の寄附プロジェクトにご参加いただく

ギブワン 知床



〒099-4117 北海道斜里郡斜里町青葉町28番地10 TEL:0152-26-7770 FAX:0152-26-7773



SNC (知床ネイチャーキャンパス) オンライン

実践 野生動物管理学 (全14回)

【テーマ・講師・日程】 ※敬称略 水曜開催

- | | | |
|-------------------------------------|------------------------|--------|
| 1. 生物多様性と野生動物 | 講師: 鷺谷いづみさん(東京大学名誉教授) | 6月11日 |
| 2. 野生動物管理—ワイルドライフマネジメントとは | 講師: 梶 光一さん(東京農工大学名誉教授) | 6月25日 |
| 3. 野生動物管理に関わる法制度 | 同上 | 7月9日 |
| 4. ヨーロッパと北米の野生動物管理 | 同上 | 7月23日 |
| 5. 野生動物の基本生態と社会的課題1—ニホンジカ・イノシシ | 講師: 横山真弓さん(兵庫県立大学教授) | 8月6日 |
| 6. 野生動物の基本生態と社会的課題2—クマ類 | 同上 | 8月20日 |
| 7. 野生動物の基本生態と社会的課題3—ニホンザル | 講師: 山端直人さん(兵庫県立大学教授) | 9月3日 |
| 8. 特定鳥獣保護管理計画に基づく管理—モニタリングに基づく科学的管理 | 講師: 横山真弓さん(同上) | 9月17日 |
| 9. 鳥獣被害特措法に基づく対策 | 講師: 山端直人さん(同上) | 10月8日 |
| 10. 外来哺乳類の管理 | 講師: 栗山武夫さん(兵庫県立大学准教授) | 10月22日 |
| 11. 野生動物管理における感染症対策 | 講師: 鈴木正嗣さん(岐阜大学教授) | 11月5日 |
| 12. 持続可能な資源としての野生動物の管理 | 講師: 伊吾田宏正さん(酪農学園大学准教授) | 11月19日 |
| 13. 高等教育機関における野生動物管理従事者の育成 | 講師: 鈴木正嗣さん(岐阜大学教授) | 12月3日 |
| 14. 野生動物の個体数推定と動態予測 | 講師: 高木 俊さん(兵庫県立大学准教授) | 12月17日 |

※諸般の事情により日程が変更になる可能性があります。予めご了承ください。

【講師プロフィール】

鷺谷いづみ (わたしにいづみ) 東京大学名誉教授 東京大学大学院理学系研究科博士課程修了、理学博士。岩波書店『実践で学ぶ〈生物多様性〉』『生物多様性入門』『さとやま—生物多様性と生態系模様』、講談社『大学1年生のなっとく! 生態学』、三省堂『生態学大図鑑』(訳)

横山真弓 (よこやままゆみ) 東京農工大学大学院農学研究科博士前期課程修了。北海道大学大学院獣医学研究科にて獣医学博士。主著: PHP出版『動物たちの反乱』(共著)、東京大学出版会『日本のクマーヒグマとツキノワグマの生物学』(共著)

山端直人 (やまばたなおと) 三重大学農学部、農水省、三重県庁を経て三重県科学技術振興センターで獣害対策研究。2017年より現職。名古屋市立大学経済学部経済学研究科博士前期、京都大学農学部にて農学博士。主著: 農林統計協会『これからの地域社会のための獣害対策』

伊吾田宏正 (いごたひろまさ) 横浜市立大学文理学部、東京大学大学院農学生命科学研究科(応用動物)、北海道大学農学研究科環境資源学専攻博士課程。農学博士。主著: 文永堂出版『野生動物管理: 理論と技術』、朝倉書店『野生動物管理のための狩猟学』(共編著)

梶 光一 (かじこういち) 兵庫県森林動物研究センター所長。北海道大学大学院農学研究科博士課程後期終了、農学博士。主著: 東京大学出版会『ワイルドライフマネジメント』、講談社『野生動物の管理システム—クマ・シカ・イノシシとの共存をめざして』(共著)

鈴木正嗣 (すずきまさつぐ) 帯広畜産大学大学院畜産学研究科修士課程修了、北海道大学歯学部助手、講師、助教授、同獣医学研究科助教授を経て現職。主著: 朝倉書店『野生動物管理のための狩猟学』(共編著)、文永堂出版『野生動物と社会 人間事象からの科学』(共訳)

栗山武夫 (くりやまたけお) 東邦大学大学院理学研究科生物学専攻博士後期課程修了。理学博士。東京大学農学生命科学研究科特任研究員などをを経て現職。主著: シュプリンガー『Physiological and Morphological Color Changes in Teleosts and in Reptiles』

高木 俊 (たかぎしゅん) 東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程修了。博士(農学)。兵庫県立人と自然の博物館研究員などをを経て現職。主著: 東京大学出版会『日本のシカ—増えすぎた個体群の科学と管理』(共著)

公益財団法人 知床自然アカデミーと「知床ネイチャーキャンパス」について

我が国の野生動物をめぐる状況は転換期にあり、人身事故や農林水産業被害、生態系への悪影響など、野生動物による様々な問題が全国各地で頻発、野生動物管理に携わる都道府県や市区町村の担当者は、十分な支援が得られず孤軍奮闘しています。多くの地域が専門的知識・経験を持つ人材(ワイルドライフマネジャー)を必要としています。知床には、その人材養成に最適な教育資源やフィールドが豊富に存在しています。当財団はこのような事態を予見・憂慮し専門的人材養成のための高等教育機関をつくるべく発足。「知床ネイチャーキャンパス」はこの専門教育を具体的な形で見せ、実際に体験することで人材養成につなげるため、2016年にスタートしました。科学的な野生生物保護管理の先進地である世界自然遺産・知床を舞台に、この分野の第一線で活躍されている専門家や大学教員の皆さんが講師を務め、講義・現地実習・グループワークなどで構成される教育プログラムです。そして SNC オンラインは、ワイルドライフマネジメントのエッセンスをオンラインで学べるよう企画したものです。